

第50回 千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 次第

日時：令和4年3月2日（水）

1 開 会

2 議 題

- ・ 今後の新型コロナウイルス感染症対策に関する要望について

3 閉 会



今後の新型コロナウイルス感染症対策に関する要望について

令和4年3月2日

千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部

現在、県においては、日々の新規感染者数は減少傾向にあるものの、依然として高い水準にある。

また、病床使用率は60%を超えており、減少に転じたとは判断しがたい状況である。

このことから、まん延防止等重点措置の期間延長はやむを得ないと考えるところ。

そのような状況の下、まん延防止等重点措置の延長を、1都3県で共同して国へ要望することについて協議が整ったことから、別紙のとおり要望するものである。

(案)

令和4年3月2日

経済再生担当
新しい資本主義担当
新型コロナ対策・健康危機管理担当
全世代型社会保障改革担当
内閣府特命担当大臣（経済財政政策）
山際 大志郎 殿

埼玉県知事
大野 元裕
千葉県知事
熊谷 俊人
東京都知事
小池 百合子
神奈川県知事
黒岩 祐治

今後の新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

一都三県では、1月21日からまん延防止等重点措置を適用し、都民・県民、事業者と一体となり、感染防止対策等に取り組むとともに、ワクチンの追加接種を促進している。現在、病床使用率は50%を超えており、高齢者を中心とした重症患者の増加により、依然として医療提供体制が逼迫している。

このような状況を踏まえ、現在の一都三県におけるまん延防止等重点措置の延長を要望する。